

第4号

かるね

——夏に向って——



もしも

- 西政経済学の移入.....2.
- 参考図書の問題.....3.
- とはかん
ひとくちメモ.....4.
- おしらせ.....4.

〔平日 8:50~18:30〕
〔土曜日 8:50~16:30〕

学習院大学図書館 運用課 (内)378

西欧経済学の移入——明治初期の翻訳書。(目録室展示)

- 経済小学(W.エリス著・神田孝平訳) 慶応3年(1867)刊 和2冊。
西欧経済学のテキストブックとして日本に最初に紹介されていた *Outlines of social economy* のオランダ語版を訳したものである。訳者は東大の前身でもある蕃所調所の教授。
- 彌見経済論(J.S.ミル著・林董訳) 明治8-10年(1875-77)刊 和4篇27冊。
今日「経済原論」として知られているもの。解説的な教科書導入時代のおと、イギリス古典派経済学の移入が主流となったが、その代表的なもの。
- 英氏経済論(F.ウェイランド著・小幡篤次郎訳) 明治4-10年(1871-77)刊 和9冊。
維新の動乱の中でも、慶応義塾では経済学の講義を続けていた。その教科書が本書の原著 *Elements of political economy* である。
- 實氏経済学(フォセット著・永田健助訳) 明治10年(1877)刊 和4冊。
- 初学経済論(マソン, レロル著・牧山耕平訳) 明治10年(1877)刊 和3冊。
- 経済論読本(牧山耕平編) 明治12年(1879)刊 和1冊, 上記書の抄訳。
- 泰西経済新論(ロジャーズ著・高橋達郎訳) 明治7-11年(1874-78)刊 和8冊。
- 経済辨考(バステア著・林正明訳) 明治11年(1878)刊 和1冊。
- 理財原論(グリー著・史官本局訳) 明治9-11年(1876-78)刊 和8冊
- 経済学講義(ボアリナード著・大森鐘一郎訳) 明治9年(1876)刊 和4冊。



[佐野]

上記の本は、目録室のガラス張りの展示棚に展示されています。ほぼ1ヶ月ぐらいで内容を変えています。希望の展示がありましたら、係まで。

参考図書の解題 — 2F参考図書室の本

『世界年鑑』 共同通信社 編集・発行 R.P.059-2.

世界情勢や国際問題を知るに役立つ年鑑。1949年創刊。

国際機構、会議、列国の現勢、宇宙開発・原子力・軍備、主要文献（その年の重要な条約・コミュニケ等を掲載）、統計・資料、世界人名録（政治家が多く、経歴を記載）の6部から成る。適度に重点主義をとり、日本と関係の深い国々や事項、世界動向における重要問題について詳しく記述されている。巻末には索引が付され、国名・事項、主なもののみで目次を五十音順にし、少し詳しくした程度であるが、探している国、事件、統計を簡単に検索できる。この年鑑の主要項目である「各国の現勢」では、面積・人口・言語等の概観、政治・経済、外交以下労働、芸術、マスコミまで広範囲に渡っての記述がなされている。編集者である共同通信社は全国の新聞社とNHK及び民間放送各社により構成される社団法人組織の通信社で、その豊富な資料が随所に活かされている。（野村）

『美術用語事典』佐田勝。造形社 昭和41年(1966) 215p R.703-16

「表現技法に関する用語」「現代美術の諸傾向」等十分野に大別して用語があげられている。用語の排列基準が特に無いので、五十音順索引を設け、それによって検索することとなる。

後記でもみずから述べているが、著者が油絵画家のため、タイトル名は「油絵技法の用語解説」しかも（現代美術中心の）とした方が適当な内容である。（中野）

※「狭い日本そんなに急いで何処へ行く」交通安全の標語です。納得しました。
「狭い日本、急げばそれだけ早く着く」トラックに貼ってあるのを見て、これもナット!!

としよかんひとくちメモ、②参考系の設置

6月より、参考図書室内の出入口横に参考業務受付カウンターを設けました。適当な資料選択の手助け、他機関の有する図書の所蔵調査、等が主な仕事です。つまり図書を探す場合、短時間に、より効果的に目的の図書に到達できるように、その手伝いをする係です。その他にも図書資料に関するいろいろな疑問点にできるだけお答えしたいと思っています。まだ、まだ不十分ですが気軽に声をかけてください。

お知らせ

○夏期休業中の南館について

7月21日(土)～9月22日(土)まで、下記のとおり

(平日、8:50～16:30)

(土曜日、休館 (9月1、8、22日は12:00まで南館))

○夏期休業中の館外貸出(長期)について

取扱期間 7月7日(土)～9月22日(土)

この期間中に借り出すと、返却期限は

9月29日(土)～10月6日(土)の間になります。



夏がすぐそばまで来ているというのに、毎日が雨。雨、雨、雨、うらたおしい。

梅雨、ながたらいいのにと雨空を見上げて……。昨年冷房装置を取り付けたのに、今年は省エネルギーとかであまり使用できないようだ。むしろ暑い閲覧室で窓を開けたら蚊に悩まされて。この蚊は小さいせに強力で。アウクマンとはれあがる。まちどおしいですネ。夏。

製作・著作

学習院大学図書館 運用課

かるね 編集委員

目白1-5-1、(986)0221 内378

1970 6月14日(木)